

血統表

キンシャサノキセキ 鹿毛 2003	フジキセキ 青鹿毛 1992	サンデーサイレンス	Halo	Hail to Reason	
		ミルレーサー	Wishing Well	Cosmah	
			Le Fabuleux	Understanding	
			Marston's Mill	Mountain Flower	
		ケルトシャーン 鹿毛 1994	Pleasant Colony	His Majesty	Wild Risk
	Sun Colony			Anguar	
	Featherhill		Lyphard	In Reality	
			Lady Berry	Millicent	Ribot
					Flower Bowl
	ブルーインザスカイ 芦毛 2011	チチカステナンゴ 芦毛 1998	Smadoun	Kaldoun	Sunrise Flight
Mossma				Colonia	
スマラ			Antheus	Northern Dancer	
			Small Partie	Goofed	
				Violon d'Ingres	
レンデフルール 青鹿毛 2004		ブライアンズタイム	Roberto	Moss Rose	
			Kelley's Day	Caro	
		フローラルマジック	Affirmed	Katana	
			Rare Lady	Tip Moss	
				Ticma	

Hail to Reason : S5×M5、Northern Dancer : S5×M5

水 上 学 の 血 統 解 説

本馬はキンシャサノキセキ産駒。同産駒はとにかく仕上がりの早さが最大の特徴。それでいて、シュージのように息の長い走りを見せてくれる馬が多い。意外と距離の融通性はあって、イメージほど短距離馬ばかり出ずわけではない。本馬の最大の魅力はその母系で、近親にナリタトップロード、一族にマツリダゴッホ、ダノンヨーヨー、ビップライブリー、ダノンプラチナらが居並ぶ名門だ。G1級のスケールがある牝系である。キンシャサノキセキのスピードをこの牝系が下支えするという理想的な配合で、距離は2000mあたりまでは心配なく、芝を中心に2歳から堅実な走りを見せてくれるだろう。

治 郎 丸 敬 之 の 馬 体 診 断

キンシャサノキセキの走る産駒を見極めるポイントのひとつは、馬体の完成度です。キンシャサノキセキ産駒は基本的に早熟であり、あまり悠長なことを言っている暇はありませんので、即戦力として走り出せるような馬体の成長や完成が早い馬を狙うべきです。キンシャサノキセキ産駒については、募集時に見栄えの良い馬と実際に走る馬は、かなりの確率で一致するのではないのでしょうか。具体的に言うと、筋肉量が多くてメリハリのある、いかにもパワーとスピードに溢れているように映る馬体です。もちろん、馬体重の大きさも指標のひとつになるでしょう。代表産駒のシュージは496kg、最近ダート戦で活躍が目覚ましいヒラボクラターシュは523kgなど、代表産駒には大柄な馬が多いです。本馬は最終的な馬体重こそ分かりませんが、馬体の完成度は非常に高く、筋肉量が豊富で、誰が見ても見栄えのする馬体です。胴部にも十分な長さがありますので、単なる短距離馬ではなくマイル戦まで、芝・ダートを問わずこなせるはず。脚元もしっかりとしていますので、早くからデビューして、長く走り続けてくれるのではないのでしょうか。

Famiy

母 ブルーインザスカイ (2011 芦 チチカステナンゴ) 出走

祖母 レンデフルール (2004 青鹿 ブライアンズタイム) 2勝
コパノピアンカ (2017 牝 青鹿 ノヴェリスト) 1勝,現役, グリア賞 OP 3着

曾祖母 **フローラルマジック** (1985 黒鹿 Affirmed) [USA] 6勝,サンタインネスS G3 3着
ペイパーレイン (1991 牝 栗 Bel Bolide) [USA] 6勝
| **マツリダゴッホ** (2003 牡 鹿 サンデーサイレンス) 10勝, 有馬記念 G1, オールカマー G2 3回,
日経賞 G2, AJCC [Jpn2], 札幌記念 [Jpn2] 2着, 日経賞 G2 3着, **種牡馬**
ホウシュウサルーン (1993 牡 芦 ベリファ) 出走, [新潟・南関東] 6勝, 全日本3歳優駿
ジェイドマジック (1994 牝 青鹿 ジェイドロバリー) 2勝
| **マイネルスピンドル** (2001 牡 黒鹿 スピニングワールド) 1勝, 若草S OP 3着
グリーンプレゼンス (1995 牡 鹿 ロドリゴデトリアーノ) 2勝, 若葉S OP
ナリタトップロード (1996 牡 栗 サッカーボーイ) 8勝, 菊花賞 G1, 京都大賞典 G2, 阪神大賞典 G2
| 2回, 京都記念 G2, 弥生賞 G2, 日本ダービー G1 2着, **種牡馬**
フローラルグリーン (1998 牝 栗 フォーティナイナー) 4勝, エルフィンS OP, 常陸特別
| **ダノンヨーヨー** (2006 牡 栗 ダンスインザダーク) 6勝, 富士S G3, マイルChS G1 2着, マイラズ
| C G2 3着, 安田記念 G1 4着, マイルChS G1 4着, ポートアイランドS L
| **ビップライブリー** (2013 牡 栗 ダイワメジャー) 6勝, 京阪杯 G3 2着, 春雷S L, (現)
フローラルハインス (2000 牝 栗 ロドリゴデトリアーノ) 出走, [兵庫] 入着
アウロラハート (2005 牝 栗 ゴールドアリュール) 出走
| **ツエムマイスター** (2012 牡 黒鹿 メイショウボーラー) 5勝, 現役, パラダイス L 2着, 朱鷺S L 3着

Point

やや小ぶりな馬体ながらも力感あふれる筋肉質な馬体を誇っています。パワフルに丘を駆け上がる姿からは、条件を問わない活躍を想像したくなります。脚元の丈夫さ、健康状態に不安な点はなく、ケガに泣いた母の分までターフを駆ける姿をたくさん見せてくれるはずです。

